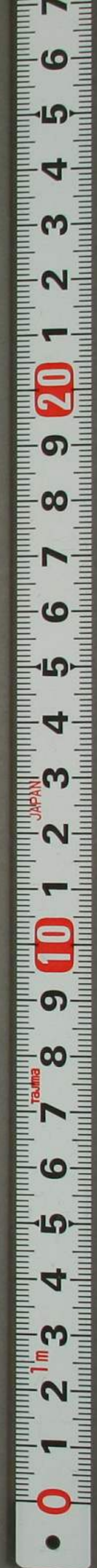


宗教改革史  
の  
期

特別  
リ 9  
5296  
3





The Age of Reformation

宗教改革  
 古學復興の結果  
 古ニ還レシ、声  
 聖書及び古代教祖等、著作共ニ  
 研究セラル  
 第十八世紀ノ末、有研究大ニ興リ  
 天然ニ還レシ、聲佛國革命トナリタルカ  
 如シ  
 宗教 Back to the Bible  
 君主統一、政治ニ封建制度  
 古學復興ニ中世哲學  
 宗教改革ニ教會制度  
 三者僅レ中世終ヲ告ケ

紙用氏田浮

Copernicus 1473-1543

Luther 1483-1546

信長 1534 -  
 秀吉 1537  
 秀康 1542

捧赤七氏

昭和41年12月19日  
 捧赤七氏贈





Bologna 十二世紀 10,000  
 Paris 十五世紀 25,000

以テ中世ノ三大制度ヲ顛覆シタリ  
 古學復興ト宗教改革トハ其結果ハ二者トモ  
 革命トナリシナレモ其當初ノ精神ニ者復興  
 ニテリ而シテ前者ハ後者ノ引導トナレリ  
 古學復興ト共ニ聖書及ビ古代ノ教祖等ノ  
 著作モ研究セララル、ニ至レリ  
 伊太利ノ古學派大抵道徳上ノ精神ニ乏シカリ  
 シニ其古學ノ中心タルフロレンスニサウラナロラ  
 起リ古學復興ノ精神ニ宗教改革ノ精神  
 ヲ加フ  
 當時歐洲ニ於ケル諸大學百ヲ以テ教フ而シテ  
 學生ハ大學ヨリ大學ニ經過シ行クノ習慣  
 アリ且ツ學者ノ言諾ハラケシ

- 宗教改革以前の宗教改革の
1. 十三世紀 1207-1244  
 Albigenses, Waldenses,  
 Peter Abelard of Lyon condemned.  
 (1179) *Albigensians, of which Albig is the  
 substantive.*
  2. 十四世紀の後半  
 John Wycliffe (Wickliffe)  
 Dem. of Heresies. 1381
  3. 十五世紀の始め  
 John Huss. 1415. Hussites. Ultraquistes.
  4. Council of Constantine 1415 and Basel 1431  
 1439-36
  5. Savonarola 1498



Prague Wycliffe  
John (Wickliffe)

十四世紀後年期ニ英國オックスフォルトニ宗  
教改革ノ先驅ウイクリフアリ當時英國ノ  
エリチヤルド五<sup>1377</sup>第一<sup>1399</sup>ニボヒミヤノ<sup>John</sup>ラ娶  
ル後ニ西朝廷ノ交通多ク又プラীগ及ビ  
オックスフォルト大學ノ間親密ナリ  
是ニ於テウイクリフノ著書ハ全歐洲ノ學者之  
ヲ寫シ之ヲ讀ミタリ  
プラীগ大學<sup>1350</sup>建ツハ新ニ起リシ際ニテオックス  
フォルトノ學生之ニ赴キウイクリフノ著作ハ英國ニ  
於ケルガ如クホヒミヤニモ流行セリ是レウイクリフ  
ノ宗教改革ボヒミヤニ移リ<sup>John</sup>ダウ<sup>John</sup>之ヲ繼  
續セシ所ナリ  
フロレンスノ古學子全盛ノ時<sup>Oxford</sup>學生フロレンスニ



Rotterdam  
 Erasmus B. 14867  
 Priest ----- 1492  
 英=行ク ----- 1497  
 伊=行ク ----- 1506  
 英=歸 ----- 1509

Praise of Folly

在り、而シテサウオナロラガ教會ノ腐敗ヲ改革セ  
 ントスルニ當リ John Boler 該地ニテリ、サ氏ノ精神  
 ヲ受ケテ歸ル、之レヲ Oxford Reformation ノ巨擘ト  
 ナス  
 其弟子獨逸ノ Erasmus ルーテルニ先ケテモンクノ迫害  
 ヲ受ク  
 マキアウエリニ反シテ Xian Prince ヲ著ハセリ  
 1516 新約聖書、希臘京又ト自家ノラチン語又ヲ  
 活版ス  
 其序ニ曰ク  
 當時ノ神學者及ビモンク大ニ之ヲ怒ル、蓋シ彼  
 等ハ Jerome ノ譯シタルラチン俗聖書ヲ神聖トナ  
 シ、希臘ヲ異端誌トナシタルレバナリ

大陸=歸ル 1514 紙 用 氏 田 浮  
 died at Basel 1586  
 Erasmus



畧

Oxford

改革家ノ立脚地

モールノ

Utopia

イララモス

Christian Prince

神ヲ愛シ人ヲ愛スルヲ以テ宗教トナシモシク  
ノ派ヲ立テ神學者ノ義ヲ異ニシテ紛争ス  
ルヲ厭ヘリ

Utopia

ハ信仰自由ナリ

一致ヲ慕ヒ分離ヲ惡ム



夫ノ子農  
但シ家  
負ナラズ

1484-31  
Zwingle  
生ル

Table - Talk

1483-1546

1483

生ル  
サワソニーノ  
Eisleben

當時ノ時勢ニテハ些少ノ遵守火ニテ大火発セ  
ントスルノ危機、況ンヤルーテルハ第一等ノ人傑  
ルーテルハ時勢ノ子、又タ真ノ獨逸人  
誠實、忍耐、小兒ノ如キ信仰ニ獅子ノ如キ勇氣

獨逸語ノ祖

我ハ農夫ノ子ナリ、我父モ祖父モ祖先モ凡  
テ農夫ナリト云ヘリ

家貧シク母自ラ背ニ木ヲ負フノ勞役ニ従事  
シ父ハ貧シキ礦夫ナリ

父母ノ教育甚ダ嚴ナリ些少ナル小兒ノ過失モ  
鞭撻ラ次テ懲ラサル 是レ當時ノ風

其母サヘモ彼ヲ箠ケテ血ヲ出サシムルニ至レリ

ソロモンノ訓戒 De that smareth his sad fates his son 24

Provis:

紙用氏田浮氣



Eisenach

畧

1484

1497

ヨリ父母ハ *Mandell* ニ任ス其學校、教育亦過  
嚴、教師、生徒ヲ取扱フテ獄吏ノ盜賊ニ  
於ケルカ如シ

年日ニシテ十五回痛打セラル終生之ヲ

*Purgatory of Schools* ト云ヘリ

學問、中興 *Russian Saxony* 父ハルーテルヲ學者タラ

シメント欲ス、十四年ノ時マグデブルグノフランシスカン

學校ニ就學セシム、友人モナク、保護者モナク

往々出テ歌ヲ誦フテ他、貧生ト共ニ食ヲ乞ヘリ

アイゼナヒニハ名高キ學校アリ且ツ親類モアリテ

爰ニ移レリ爰ニテモ貧、又食ヲ乞フ

此風今尚ホ此地方ニ存ス即チ貧生ハ或ル



Prussian Saxony

Ursula, the wife  
of Conrad Cotta.  
D'subique

時間ニ市中ニ出デ讚美歌ヲ吟ジテ布施ヲ乞フ

此ニ於テ一婦人アリ大ニルテルヲ憫シ食ヲ與フ夫亦タ妻ノ慈善ヲ喜ビ遂ニ其家ニ寄居セシム

此貧書生後ニ一世ノ學子トナリテ *Wittenberg*ニ在リシ時婦人ハ既ニ寡トナリシガ其子來リテルノ家ニ投ズルトテ爾喜ンデ思フ返ヘセシノミナラズ其言葉ニ

敬神ノ念存スル婦人ノ心ヨリ世ニ美ハシキ者トナシト言ヒシハ此婦人ノ事ヲ紀念シタル結果ナリ

後年ルテカ志アル青年ヲ家ニ受ケテ家政ヲ顧ミズ之ヲ諫ムルモノアレバアイセナシノ經驗ヲ以テ若ハ



Erfurt

タリルーテル始メテ愛、何物タルラ感ゼリ

父ハルーテルラシテ法律家若シクハ政治家タラシ

メント欲ス、其信仰、誠實ナルニ拘ラス神學ト

教會制度ヲ輕蔑シモンク、生活ヲ嫌悪セリ

1501 エルフルト大學子ニ入ル、新學問、中心、法律家

一醫學者及ヒ神學者皆新派ノ人

Humanist Instructor ニ就テ古學及ヒ哲學ヲ學ブ

1502

Bachelor

ルーテルノ宗教性ハ遂ニ學問ヲ以テ目的若シク

ハ職業トナスヲ好マス、古學子ニテモ、法律學子ニテモ

満足シ能ハサル感動アルヲ覺ヘタリ

是ニ於テカ父ノ望ニ反シ在リ神學ニ從事シ、



モンクノ組ニ入ラントスルノ志生ス

或ハ云フ一友人ノ其傍ニテ突然死シタル事實ニヨリ此決意ニ至リシト云フ傳説ハ未ダ證據完全ナラス

一時ニ志ヲ決セシコトニアラズルニテハ生涯ハ自然ニ開發進化ノ生涯ニシテ斯ク突然タル演劇アルヲ見ズ

エルフルトノ説教者 *Erasmus* ノ説教及ビ聖經ヲ學子アベトノ勸メ大ニ氏ノ心ヲ動ス

當時旧新譯全書ヲ求レレヒ之ヲ発見スル能ハズ僅カニ頁ノ部分ノミヲ讀ムヲ得タリ

エルフルト滞在ノ二年目年二十ニシテ始メテ大學生ノ圖書館中ニ偶然全書ヲ発見セリ



Frederick the Wise  
III 1486-1525

"Despair makes  
a monk."

當時ノ誘

1507

1507

設ス

1507 首首 Priest

トナル、父ト和セント欲シ日ヲトセシム

1508 サクソニーニ之選舉候ウ井ツテンベルグ大學ヲ建

終結シ之ヨリ平和ノ身トナレリ

ルーテルガ心靈上ノ苦痛ハ *Erasmus*、*Monastery*ニ於テ

ノ導キニヨリ、アウグスチンノ書及聖書 *Augustine* 組、長 *Staupitz*

モックトナリテモ更ニ安キヲ得ス

常ニ神學ヲ怠ラズ 難行苦行ノ際

*Planus* 及び *Virgile*、ニ書ヲ推カフ

當時ノ誘 父子ノ間見ニ於テ絶エ

1508 八月十七日遂ニモックトナル 二十一年九月



1508

1508

スタウピツノ勸ナニヨリ大學ノ教師ニ招  
聘セラル

アリストーリーテラ講ズ

聖年聖書ヲ講ズ大學ノ教授等其ノ弟子  
タリ

スタウピツノ勸ニヨリ又ク説教ス止ムラ得ズ

神意ト信ジテム為セリ

1510

四羅馬ニ行ク  
遠ニ都ヲ望ミ地ニ俯伏シ手ヲ舉テ曰ク

*I greet thee, holy Rome, thrice holy, from  
the blood of the martyrs which has been  
shed in thee.*  
大ニ伊太利人ノ狡猾ト羅馬ノ腐敗ヲ知ル



Indulgences

1515 1508 1502

但し尚ホ忠實ナル羅馬教徒タリシナリ

1517 赦罪券販賣ニ對スルルートルノ主義

テフテルノサクソニーニ來ルヤ一般人民ノ智識ノ程度

ハ他ノ地

サクソニー侯フレデリック賢、ウヰフテンベルク大學ヲ建

設ス全ク古學復興ノ主義

ルートル負招聘ニヨリテ哲學教授、尋テ神學教授

トナル而シテ宗教改革突然トシテ起リ來レリ

Leo 十世ノ法王トナルヤ先ノ法王 *Alexandre* 六世及ヒ

*Julius II* ノ大欲望ノ結果トシテ財政窮乏セリ

而シテ法王 *Medici* ノ家族ナルヲ以テ其甥ノ爲ニ

軍資ヲ與ヘント欲セリ

是ニ於テ赦罪券ヲ發賣シ以テ資金ヲ集メ



トセリ

古代、教會ニ於テ罪惡赦免ノ教説不都存ヤシ  
 道德上、悔改ヲ以テ主トセリ、但シ其悔改ヲ  
 表スル外形上ノ行為、神ノ意ヲ喜バシムト云フ  
 危険ナル附加物存シタリ（断食、自戒、巡禮等）  
 後ニ金錢ヲ以テ斯カル苦行ニ代ヘシム、是レ罪  
 惡ヲ赦スニ非ラス悔改ノ證トナスマデナリシ  
 赦罪説、凡テ聖徒ガ自己ノ義トセラレテ救ハル、  
 ニ必要ナルヨリモ多ク爲セル善行ハ基督ノ限ナキ  
 功德ト共ニ、一、無盡藏ニ收メラル而シテ此藏ノ  
 鍵ハ使徒彼得及ビ彼ヲ傳統ノ法ニ託セラレ  
 タリ  
 故ニ法ニハ隨意ニ此藏ヲ開キ金錢ヲ拂フ者ニハ



煉獄ノ説  
十世紀  
教會ノ神靈  
的寶藏  
Invention  
of  
Halesius 18  
Century  
1314  
クレメント  
六世  
教説トス  
Dyer

聖徒ノ餘レル功德ヲ以テ自己ノ罪若シクハ煉  
獄ノ苦ヨリ他人ヲ救フヲ得ベシト云フ  
十一世紀法王 Urban II 之ヲ以テ十字軍ヲ將大勵  
セリ  
又タ後ニ十字軍ノ爲ニ兵ヲ雇フ者ニ與フ  
又後ニ凡テ法王ノ命ニ從ヒ宗教上ノ事業ノ爲  
メニ金ヲ出ス者ニ與フ  
1415  
コンスタンスノ會議ニ於テ獨人其弊ヲ改メ  
ント欲ス曰ク  
前法王等ハ商店ノ物貨ニ於ケルガ如ク罪惡ノ値  
段ヲ定メ罪惡ノ赦免ヲ販賣シタリ

It is ofominable, the last popes have put a  
price upon sins like shop keepers' wares and  
The Spiritual ~~treasure~~ <sup>織田氏田澤</sup> treasure of the Church



當時歐洲大ニ  
乱レ

have sold remission of sins by means of  
indulgences for jingling coin

但シ全廢ニ至ラス之ヲ制限シテ止ニス

遂ニ赦罪販賣ノ事業ハ一ノ高業ニシテ商人

ハ銀行者爲替高等全國ノ罪惡ニ向ツテ賣

受テ負ラナスニ至レリ

遂ニハ凡テノ罪惡ニ一定ノ稅額ヲ定ムルニ至レリ

詐譎ノ弊ヲ除ク爲ニ羅馬ノ法廷ヨリ各罪惡

ノ赦科定額ヲ明記シタル書ヲ著ハセリ

當時歐洲大ニ乱レ司法ノ權緩ミ大抵ハ償金

若シケル罰金ニテ他ノ刑ヲ用ヒサリシナリ

教會ハ此例ニ倣ヒタレバ天下之ヲ怪シム者ナシ

曰法ノ進歩ニ從ヒ科金ヲ法廢レ宗教上ノ罪惡法大ニ非難セラルルニ至レリ

執事ノ殺人罪

二十クラウン

100以テ

監督若クハ Abbot

凶殺ノ外 Cent

三百リウ

僧侶ノ破戒

百リウ



Dyers 1:388

1500 皇帝ハ法  
ヲ渡ス約  
ニヨリ又  
富ケテ  
投テ特許  
ヲ争フニ至ル

テツテルノ赦罪状販賣ノ價格

男色 十二 Ducats (銀二并、金二并)

不敬罪 九

殺人罪 七

魔術 六

親兄弟ヲ殺ス 四

インノセントハ世 1484ノ時ヲ煉獄ノ苦ヲ脱セシム

Julius 第二 1507 1512ニ於テ異端罪赦免ヲ與フ

1517マデ五回非常ノ Indulgenceヲ宣告ス

名ハ土身古人ニ對スル戦争ノ費用

ガネリアスハ聖彼得會堂造營ノ爲

レオ十世モ同じ事業中故同様ノ名義

但シ困難ハ列國ノ君主等ガ國貨ヲ羅馬ニ吸収セ

Serbohn 紙 150 氏 田 浮  
Lodge 55



Oct. 8/1st. 1517  
95 theses  
畧

佛蘭西等  
ニ於テ反對  
アリ  
西ニテ  
Cardinal  
Ximenes  
自ラ之ニ反  
對セリ  
1518

共ニ餘生ヲ送ラント欲ス	余ハ凡テノ所ニ於テ腐敗セル世ヲ隠レ君ト	是ニ於テ書翰及著作法ヲ、此與手ヲ非難セリ	コクトニ送リシ書中ニ	ラル、ヲ嫉ムニ在リ
		イラスモスハ先キニ		レオ十世ハ英國王ヘンリー八世ニ収入四分ノ一ヲ與ヘ
		ヲ稱シテ		ント欲ス
		The Crime of false Pardon		ヘンリー、聴カズ遂ニ三分ノ一ニエリ
		Praise of folly		當時帝王ノ貧乏
		Encomium Moriae 1599		イラスモスハ先キニ
		Indulgence		中ニ

Montesの攻撃 紙用氏田存 Colloquia = 1522  
cloister eibe



Dyers 1:389

畧

Ecclesiastical hypocrites rule in the courts of  
princes. The court of Rome has lost all sense  
of shame.

又他ノ友人ニ贈リシ書中一

All sense of shame has vanished from  
human affairs. I see that the very height of  
tyranny has been reached. The pope and  
kings count the people not as men, but as  
cattle in the market.

赦罪券販賣ノ委任ハ

日耳曼ノ多分

噫

瑞典

ミランノ法律博士

Carimboldi



畧

第一ニ於テ最モ成功セリ  
 人ガ不是ノ利ヲ得タルコトヲ痛歎セリ  
 銀瓶及ビ  
 四ニシテ野ヘタリ是レ當時王侯貴人ノ中ニモ  
 無キ奢侈ナリ  
 又タ之ト伴フ僅本金者 Anthony de Welle  
 ノ滙費屋ニ於テ縊リ殺サレ死体ハ厠ノ中ニ投ゼ  
 ラレ居タリ  
 又タ日耳曼ニ於ケル他ノ委任ハ Mentz  
 ノ大監督即チ獨逸ノ Primat  
 アルベルトニ託セラレタリ  
 アルベルト奢侈ニ耽リ建  
 築ヲ好ミテ為ニ負債ニ陥リ  
 富家ハaggerヨリ  
 三万フロリン (50 Cents 位) ヲ借入セリ  
 又彼ノアルシムホルゲン  
 ニ使用セラレタル John Tetzel  
 ナル者アリ又  
 de Welle



ニ用ヒラレンコトヲ欲ス然レ氏其不正ノ利ヲ射ル  
 コト忌憚ナキノ故ヲ以テアルベルトエト共ニ事ヲオス  
 ラ欲セヤリシモ負ニ迫リ居ル際ト云レ<sup>text</sup>ノ才幹  
 アルヲ以テ遂ニ一ノ方法ヲ設ケテ其ノ不當ノ利ヲ占ムル  
 ヲ防ギ以テ之ヲシテ赦罪券ヲ販賣セシム即チ  
 赦罪券ノ集金ヲ入ル箱ノ鍵ハ<sup>text</sup>社員ノ手  
 ニ置キ而シテ該社員ノ面前ニ於テ箱ヲ開キ費  
 用ヲ差引キタル後集金ノ幾分ヲ法白王ニ献ジ  
 残余ハ集金者ノ利益トナス  
 是ニ於テ<sup>text</sup>ハ<sup>text</sup>社ガ備ヘタル三頭引、  
 馬車ニ乗り市邑ニ入ルマ<sup>text</sup>先キニ法皇ノ詔勅  
 ヲ奉ジ次ニ僧侶官吏及平民教員及學生、  
 最後ニ群民讚美歌ヲ謠ヒ旗ヲ立テ又タ燦燭



フ燈シテ隊列進行ス斯ウテ會堂ニ入り禮拝終  
 リテ市場ヲ開ク即チ煉獄ノ苦ヲ非常ニ説キ次デ  
 赦罪券ノ功德ニ及ビ代金ノ箱底ニ落ツル声ト共ニ  
 亡者ノ靈ハ煉獄ヲ脱シテ天ニ昇ルト云ヘリ而シテ  
 現世ニ於テハ既ニ犯シタル罪又犯サントスル罪莫ニ  
 悔改實行ノ有無ニ関セス赦サルノ功德ヲ説ク  
 是ノ如クシテ<sup>カネ</sup>ハルーテルガ教授タリシウヰワテンベルケ  
 ノ近傍ニ來リ忽チルーテルノ注目スル所トナレリ  
 ルーテルハ會堂ニ立テ大ニ赦罪券ノ不正ヲ説キシカ  
 バテワテルハ屢々市場ニ火ヲ燒キテ法皇及ビ赦罪  
 券ニ反對スル者ノ運命ヲ知ラシメ以テルーテルヲ  
 威赫セントセリ  
 ルーテル益々勇ヲ鼓シ<sup>カ</sup>十月三十一日ウヰワテンベルク



城ノ會堂ノ扉ニ九十九條ノ題目ヲ掲ゲテ公眾ニ  
訴フ、當時自ラモ之ガ宗教改革ノ起原トナル  
百シトハ夢ニモ想像セカリシ所ナリ 時ニ 34

ル<sup>ル</sup>テ<sup>テ</sup>ッ<sup>ッ</sup>テル Saxonyニ來ルヤ人智ノ程度他ノ地方ニ同ジ

ケレバ其成功甚シル<sup>ル</sup>テ<sup>テ</sup>憤然トシテ奴心ニ堪ス既

ニ説教壇ヨリ其不正ナルヲ説キ又タメ<sup>メ</sup>ツ<sup>ツ</sup>ノ選

擧候マケテアル<sup>ル</sup>ノ大監督ニ書ヲ送りテ之ヲ諫

ム監督固ヨリ聴カズ、之ニ於テ九十九條ノ題

目ヲ掲ゲテ識者ニ訴フ。而シテ明日反對者ニ

大學子ニ於テ答辯セント殆ド宣戰ノ宣告ニ似たり

反對者出テ來<sup>ス</sup>ル<sup>ル</sup>テ<sup>テ</sup>ル<sup>ル</sup>ノ題目ハ全國ニ蔓延セリ而シテ

ル<sup>ル</sup>テ<sup>テ</sup>ル<sup>ル</sup>ニ法皇及教會ハ自己ノ後摘ナリト信ジ居リシナリ



Fisher  
93-4  
Lodge: 55

Johnson: Europe  
155-56  
Duruy 164

Cardinal  
Ximenes 1513 西班牙ニテ反對

ルノテハ全ク Indulgence 價値ヲ否定シタルニ非ズ  
然レモ彼レノ意見ニテハ法王ハ罪惡ヲ赦シ又ハ  
既ニ死シタル者ノ受クベキ罰ヲ赦ス能ハズ  
且ツ妄誕ナル赦罪説ハ中世ノ學者者ノ創設スル  
所ニシテ教會ハ形式的ニ之ヲ承認シタルコト  
ナシ 故ニ法皇及ビ教會ノ意見ヲ発表セン  
コトヲ促シタリ

法皇ハ自ラ命ズル所ニ罰ヲ赦スコトヲ得 是ハ死後  
ニ及ブ能ハズ 其赦罪ノ權ハ法皇ニ限ラズ 監督及ビ  
牧師ニモ存ス 悔改ハ赦罪ノ必要ナル條件ニシテ  
之ナクハ法皇ノ赦免ハ無効



Dominican order Wänsser 15  
Established by Dominic 1215

ルーテル元論文ハ大ニ獨逸ヲ震動セシメタリ  
辨駁書出ツ

或ハルーテル或ハテツテル  
但シ現在ノ弊ヲ辨護スルモノ稀ナリ

*Wimpfina on the Frankfort on the Oder  
Idagstraten at Bologna  
Eck at Ingolstadt.*

中ニハ紙上ノ空戦トナレタリ

アウグステン組ノ「モンク」ハ國ヨリルーテルニ服シ  
且ツ其競争者タル「ドミニカン」派ノ所行政斡手  
セラレタルヲ喜ベリ



司選候フレデリキ亦然リ、老帝マキシミリアン亦然リ  
書ラフレデリキニ贈リテ曰ク

"Let the Wittenberg monk be taken good care  
of; we want him some day."

テツテルヲ始トシルルニ反對ノ文ヲ草シテ答辨  
シタル者アリシカドモルルニ個ノ基礎ニ確立  
シテ動ス可クモアラズ

一、道理

一、聖書

而シテ反對者ハ一モ此基礎ニ立ツモノナク中世ノ神  
學者、教會律及シテ法皇ノ宣詔ニ訴フルノミ  
然レハ羅馬ノ本山ニ於テハ百宅モ注意ヲ引カズ  
法皇レオ寛大ニシテ又學子ニ長シク奢倖ニ耽リ



畧

田舎モシクノ嫉妬心ヨリ起リシ紛議トシテ齒牙  
 ニ掛ケズ金ク之ヲ放任シ居リシモ反對者ノ激  
 怒ト新説ノ蔓延トニ促サレ遂ニ處分スルコトニ  
 決シ<sup>1871</sup>七月ルーテルニ六十日以内ニ羅馬ニ上ル可キ旨  
 ヲ命ズ又々選舉年候ニ書ヲ送り異端説ヲ唱フル  
 者ヲ保護セラレガランコトヲ請求セリ  
 而シテ羅馬ニテハルーテルノ反對者ドミニカン、モシク  
*Prædicat* ヲ以テ審判者トナルルーテルノ説ヲ吟味シ並  
 ニ之ニ判決ヲ下スノ權ヲ與ヘラレタリ  
 斯レハ羅馬ニ行クハ死地ニ入ルニ均シキヲ以テルーテル  
 ハ獨逸ニ於テ寔問セラレンコトヲ欲セリ、大學子ノ  
 教授等法皇ニ請求書ヲ送り獨逸ニ於テセン  
 コトヲ乞フ



皇帝、保安  
状ヲ得テ

畧

當時アウグスブルグ Diet 開會中

是ニ於テ選舉年候フレデリキ亦法皇ノ使節ニ此事  
ヲ請求ス。當時使節ハ獨逸ニ種々請求ノ件アリ  
故ニ果斷ヲ欲セス

且ツ當時ルーテル直毛モ法皇ノ威權ヲ疑ハカリシヲ  
以テ最モ忠實ナル書ヲ法皇ニ呈ス。故ニ使節

*Cardinal Bajetan* ニ命ジテルーテルノ件ヲ處斷セ

シム

故ニルーテルハアウグスブルグニ行キカセタン *Cardinal*

ニ會ス。使節論辯ヲ以テルーテルヲ服セシメント欲ス *Bajetano*

遂ニ異說取消ヲ命ズルーテル遂ニ竊ニウツテン

ブルグニ歸ル

是ニ於テカセタンハ選舉年候ニ迫リルーテルヲ引渡シ



Duruy  
164  
Düsser 27

若シクハ領内ヨリ放逐センコトヲ要求ス  
フレデリキノルータールヲ保護セシハ、單ニ政治上ノ理由ト  
大學ノ利益トニヨレリ、候ハルータールノ諛教ヲ聽シ  
コトモナク、又タ其書ヲ讀ミシコトナシ、又タ名聲  
高キルータールヲ引見シタルコトナシ、而シテ性質用心  
深ク決シテ全教會ヲ敵ニ受ク可クモ思ハレズ



老帝マキシミリアン晩年継嗣ノ事ニ付羅馬ト和ス  
ルノ必要アリ法皇此機ニ乘ゼバ危険

1519 一月帝卒カニ死ス

是ニ於テ皇帝選舉セラルマデ二人ノ攝政ヲ置キ

南ハ Count Palatine of the Rhine

フレデリキ 東部及ビ北部ノ攝政タリ

之ニ因テルーテルハ安全ヲ得新説漸ク蔓延根ヲ深  
クスルニ至レリ且ツ皇帝選舉ノ問題ハ法皇ノ  
心中ニ興味ナキルーテルノ問題ヨリモ利害切ナル  
ヲ以テ反對者ノ要求ニ從ヒフレデリキノ意ニ背キ  
ルーテル破門ノ極ニ至ラス而シテ一年六月ノ間ヲ得タリ  
是ニ於テカ



Melanchton = ap. 1518  
 1517 = Carlstadt Prof. of Greek at Wittenberg  
 Rector of the University soon joined Luther

The Nuncio Miltitz

討論會	Eck. 1519 March	教會契約	Monk	來ル 1519 Jan
June 27 - Papal authority	Leipzig	死ニド取リ消シノ約	ノ義務ニ訴フ	彼ハサクソニー之人世オニ長ケタリ
The authority of the council	ニ於テ講演	對シテ異志ナキノ辯解		
"Then, worthy father, you are to me a heathen man and a publican"	以テ攻撃ヲ始ム	(條件的)		



Häusser  
24

Johnson  
156

ルーテル之先驅

John Huss

John Wessel 1419-1489

1522  
ル  
ルーテルハ彼レノ著書ヲ編輯シテ序文ヲ  
附ス

Laurentius Valla, Humanist B. at Rome 1415-65



John Huss  
 John Cussel  
 1520 Lamentius Valla  
 "We are all Hussites without  
 knowing it, Paul and Augustine  
 are Hussites

Häusser 27  
 Johnson  
 157

1520 July  
 Address to the  
 Christian Nobility  
 of the German  
 Nation  
 Latin d  
 German  
 4000  
 Copies Sold

是ヨリ世俗ニ訴テ

清負古代教會真理ヲ説ケ

三事ハ羅馬ニ破門セラル

大會教會改革獨逸人眼ヲ開ケ

三事ハ羅馬ノ恐ル所

赦免券、贖物

聖徒ノ遺物

法皇ノ權勢

三事ハ羅馬ノ威嚴ヲ保ツ

當時第一ノ詩人

Ulrich Hutten  
 Vadiscus  
 1519

是ヨリルニテ元名望益口高シ



"To the Nobility of the  
German nation." 1520

Fisher

99

Seebohm

107

All Christians are spiritual, and there is  
no difference between them.

The secular power is of God, to punish  
the wicked and protect the good, and so has  
rule over the whole body of Christians, with-  
out exception, prince, bishops, monks, nuns  
and all,

Let the national churches be more independent  
of Rome  
Let priests marry.



Häusser  
27

Fisher  
107

Lodge 56  
see Eck at  
Rome

June 16th  
1520

聖詔ヲ燒リ	ル ー テ ル	大 學 子 之 ニ 知 ス	サ ウ ニ 侯 の Frederick 公 然 之 ニ 不 服 ヲ 唱 へ	列 侯 不 服	グ ル 到 着 	Oct. The Babylonish Captivity Dec. 5 1520	The Bill サ レ バ 破 門 ス ル ト 聖 詔 発 布	ル ー テ ル ノ 説 ヲ 非 認 シ 十 日 以 内 ニ 取 消
-------	------------------	---------------------------------	---	------------------	----------------------	---	---	---

Dec.  
10, 1520

断  
橋  
Lodge  
57

Erasmus  
Spalatin  
Secretary to  
the Elector  
of Saxony  
Erasmus  
"Luther has committed  
two crimes, he has hit  
the Pope on the crown  
and the monks on the  
belly"

紙用氏田淳  
Secbohm 110



Seebohm  
115-

Nüsser 29  
Johnson 182  
Lodge

July  
8rd  
選舉契約成ル

June 28  
15-19  
撰擧

六月以後名義ノミ  
蓋シ新皇帝ハ獨逸ニアラス

1519-  
Jan =  
June  
空位

雙方極端ニ達シタリ  
最早事ヲ決スルハ皇帝ニアリ



Lodge Häusser  
5-6 35

- 一、帝國ノ承諾ナシニ帝國ノ戰爭ノ爲ニ  
外兵ヲ使用ス可ラハコト
- 二、帝國ノ版圖以外ニ於テ議會ヲ召集ス可ラズ
- 三、帝國ノ官職ハ獨逸人ニノミ與フ可キコト
- 四、帝國ノ用諾トシテ獨逸若シクハ羅甸諾ノ  
外使用ス可ラズ
- 五、帝國內ノ各國ハ帝國以外ノ管轄權ニ  
服屬セハルコト
- 六、皇帝ハ教會ノ保護者タリ然レモ羅馬  
ノ本山ガ獨逸トシテ契約ニ反シテ施行シタル  
事ハ凡テ之ヲ廢止ス可キ



Imperial Chamber  
See Lewis  
Germany 203

七 諸侯ノ主權ヲ承認シ

ス可キコト

Imperial Chamber  
ヲ設立

八 帝國ノ領地ヲ讓與シ若シクハ裁判ヲ經

ズシテ法外ニ置クノ宣告ヲ發スルコトナカル可シ

又タ習慣慣例及ビ特權ヲ維持シ騎士

ハ其ノ臣下トシテ契約ヲ廢スルコト

三 要點

外人ニ對スル關係

Imperial Chamber

ルニ對スル關係

何人モ未ダ皇帝ノ意志ヲ知ラス ヂ未定數



雙方非常ノ望ヲ屬シタリ

一方ハ教會ノ救濟ヲ望ミ一方ハ獨逸及ビ  
宗教改革ノ救濟ヲ彼ニ望ミタリ

共ニ皇帝ノ位置ヲ志レタリ

其ノ位置

*Austria*

*Netherland*

*Italy* etc.

西班牙ニテハ獨逸人

獨逸ニテハ西班牙人ト見ラレタリ

之ガ爲ニ獨逸ハ統一ノ機會ヲ失ヒタリ

或ハ宗教改革ノ罪ト云ヒ或ハチャールス一世

罪ト云フ

實ニ帝國ノ罪ナリトス

*Napoleon*

工ノ評

*a fool*

*Müsser*



Seebohm  
117

Idäusser  
42

羅馬ハ既ニ其ノ矢種ヲ盡シタリ  
皇帝ノ干涉ナケレバルーテル万歳  
昔時(十一世紀十二世紀)ト異ナリ

チャールス五世ハ全ク政治的眼光ヲ以テ宗教改革  
ヲ見タリ 時代精神ハ其ノ知り得ル所ニア  
ラス

1547年一月廿八日開會  
1547年四月 五月

The Diet of  
Worms

此、大會ニ於テ選舉契約細目ヲ整理シ又タ  
宗教上ノ紛議ヲ決定セントスルノ目的ナリキ  
先ヅ Imperial Chamber、設立及ビ租稅ノ事ヲ議決ス  
二月 羅馬ノ書達ス



三個ノ重要ナル議題

一、皇帝及び司選侯、承諾ナシニ何人タリ此  
從前ノ如ク戰爭ヲ宣言ス可ラズ

二、俗權ト教權トノ衝突ヲ解定スルコト  
監督等ト其主公ト、紛議

三、皇帝ノ不在中ニ代官及び參事院(Council)  
ヲ設備スルコト

四、マルチン・ルーテル之件

宗教上ノ件殊ニ困難

皇帝ハ一方ニ於テ教會ノ統一ヲ保タガレ可ラズ  
然カモ又タ其敝ヲ事ヲ改革セザル可  
ラズ



他ノ一方ニ於テハ獨逸國民ヲ満足セシメザル可  
ラズ其ノ久シク要求シツテアリタル種々ノ改革  
ヲ成就セザル可ラズ  
然カモ國民ノ統一ヲ破ル可ラズ

加之國際上ノ困難

佛國トノ競争 爭點ハ伊太利  
之ニ孰テハ法王ノ味方タラシトヲ要ス

而シテ羅馬教會モ亦タ皇帝ノ力ナシニハ  
獨逸ニ於テ何事ヲモ爲ス能ハサルヲ見タリ  
故ニ讓歩調和



豫約

皇帝ハ獨逸ニ於テ異端ヲ撲滅ス而シテ

法王ハ其代リニ伊太利ニ於テ佛ニ反抗シ

皇帝ヲ助ケ

是ハ獨逸ノ利益ニアラズ *Idylburg*、利益

皇帝ハ既ニ未議ヲ有シタリ

It was an injustice (as an Emperor)

But it was also an error!

(as an



Melanchton

人モ亦々斯ク思ヘリ途中一僧アリ  
Lawonoral 畫像

My dear brother, if I do not come back, if my enemies put me to death, you will go on teaching and standing fast in the truth; if you live, my death will matter little

四月二日ルテ出死 蓋シ車ニ乘リテ死ス  
決心シテ死ス  
トランヒトニ謂テ曰ク

三月六日ルテルヲ召シ之ニ Safe Conduct ヲ與ヘル  
爲ニ使者ヲラ Wittenbergニ遣ル



ヲ出シテ示ス

"Stand firm in the truth than has proclaimed and God will as firmly stand by thee"

途中凱旋ニ似タリ

一行宿スル所ニ群民集リ音楽アリ

ルーテルモホク笛ヲ吹テ之ニ和ス

其報 Worms ニ達ス皇帝調和ノ件ヲ申シ送ラ

シム

ルーテルハ Worms ニ達セザル間ハ之ニ應セスト答フ

Safe Conduct Worms ニ限アリ  
Spalatin 大ニ其 Worms ニ入ルヲ恐ル



"Devil saw in my heart that even had I known  
that there would be as many devils as tiles  
upon the house-roofs, still I should  
joyfully have plunged in among them"

See Bohm 123

Idesse-Aarmstadt

on the left bank of the  
Rhine

卓子、エニハルテル之著書アリ

族——凡ソ二百人

六人ノ自選侯數多、大監督監督及貴

皇帝之ニ着生ス

翌日夕方議會ニ臨ム

April 17th  
Düsser

十二日ニシテ達ス(四月十六日)

群民之ニ從テ

ヲ迎ヘ皇帝使節先驅シテ市中ニ入ル

彼、市中ニ近クヤ夫人ノ騎士及ビ隊騎兵之

"Düss was burned  
but not the truth  
with him"



"The monk will not  
make a heretic of  
me." Charles V.

初日ノルーテル (April 17th 1521)

第二日 (午後四時頃)

市街人民満々屋上ヨリルーテルノ通交ヲ

見ル

マルケンルーテル昨日汝ハ汝ノ名ニ於テ公版セラレタ  
ル書籍ヲ自認シタリ。汝ハ是等ノ書百餘種ヲ

撤田スルヤ否ヤ

汝ハ凡テ汝ノ書籍ヲ辯護スルカ若シクハ其ノ

幾分ヲ排斥スルカ

書籍ノ種類

第一種

道德上信仰上撤田ス可ヲホルモノ



第二種

法王及び其ノ處置ニ對スルモノ  
法王ノ專制及び獨逸ニ於ケル其害惡  
否定ス可カラズ

第三種

個人ニ對スル書籍  
過激ニ涉レリ  
然レモ撤田スル能ハズ、但シ誤謬ヲ指摘ス  
ルモノアラバ其言ヲ聽カン

額上汗ヲ出シルテ大ニ疲勞ス  
皇帝更ニラキニ語ニテ答ヘシム  
法王党憤慨



Subohm  
128

明白ニ答ヲ要ス

撤回スルヤ否ヤ

是ニ於テルニテハ聖書ヨリノ證明若シクハ  
明白ナル論法ニヨルノ外撤回スル能ハズト答

フ

"These I stand: I can do no otherwise;

God help me. Amen."

或ハ保安状ノ撤回ハスノ例ヲ引ク者アリ

4ヤールズ肯ゼズ

後年大ニ悔ス

(Fisher  
111)

400 Knight  
8000 foot

其風聞ノ結果

市廳ノ壁ニ張紙



The Nuncio Alexander's works. Johnson. 158  
 "Nine-tenths of Germany shout for Luther,  
 and the other one-tenth, if it does not  
 care for Luther, at least cries, Down  
 with the Roman Court, and demands  
 a council to be held in Germany"

ル ー テ ル 勤 カ ズ	是 等 之 為 ナ ニ 司 選 候 等 皇 帝 ニ 迫 リ テ 更 ニ 教 日 間 ノ 猶 豫 ヲ サ シ メ タ リ	正 ニ 其 党 ヲ 以 テ ル ー テ ル ヲ 保 護 セ ン ト ス ト 聞 ヘ タ リ	依 士 ア リ	Worms ノ 北 方 程 遠 カ ラ ハ ル 城 ニ Knight Franz von Sickingen	Bund schuh or heasant's clog ( 1493 Kemler ノ 農 民 ノ 標 ノ 旗 号 )
---------------------------------	--	---	------------------	---	--



Subolm  
130

Johnson  
159

45  
Wänsser 46

April  
26th

遂ニ翌日ヲ以テ出發ス可キヲ命ズ

保安日限廿日間

五月十四日ノ後

ルーテルニ住居飲食(公然)言語若シクハ

行為ヲ以テ補助ヲ與フルヲ禁ズ

ルーテル之紛失

May 25 Edict 承認

是時フレデリキ其他ルーテル(公然)積成家既ニ大

會ヲ去レリ May 26 勅令(公然)

然ルニ Edict 1月日ハ May 8th

是レ即チ法王ト皇帝ト間ニ契約復成ルノ日



帝國ノ爲ニ獨逸ハ再び犧牲

ウオルムス大會ノ結果

獨逸ノ統一無効

國民ノ望無効

A council of regency

フレデリキ之ガ長タリ

然レモ私闘ノ弊依然

農民ノ苦痛更ニ顧ミラレズ

革命ノ外ナシ



皇帝ノ詔書公布セラレタリ

然レモ法王ノ Bull ト同様

之ニ反シテ

ルーテル之感化甚シ

或處ニテハ其書ヲ皇帝ノ眼前ニテ燒キタル

モアリ

然レモ一般ニハ益口を愛讀セラレタリ

The Wartburg Castle

Junker George

Bible  
ノ翻譯ヲ初ム



U. K.  
Germany

New Test.  
published 27. Sep. 1822  
Old Test. begun  
the same year  
Häusser  
60-62

The High    Swabia, Bavaria Austria Parts of Franconia and Saxony	七世紀頃ニ 湖ルヲ 得	古來獨逸ニ High and style Low German	新ナル High German Prose 起ル	ル イ テ ル 之 Bible <del>成</del> 成 ル 1534	學者者喫 馬 獨逸 語ニテ 書ヲ藉 ヲ著シ タリ	是レ獨逸文 學者ノ起 原 ル イ テ ル 以 前 學 者 ノ 思 想 ハ Greek and Latin ニ 非 ザ レ バ 言 ヒ 表 ス 能 ハ ズ ト セ ラ レ タ リ
---	-------------------	---	--------------------------------------	--	--	---



U, K,

Some sheep ヲ殺シテ解剖ス	一詞ヲ翻譯スルニ十五回改削	ルーテルハ The High German Prose, 創立者	The new High 16 to 現今	The Middle High 12-16	The old High German 17th cent.    12th	シマレマン帝以來獨逸文學上ノ諸
-----------------------	---------------	-------------------------------------	--------------------------	--------------------------	---	-----------------



Luther's  
Bible = National book

獨逸

*Warms*

大會ノ結果

宗教上及び政治上ノ統一ヲ失フ

然レモ是ヨリ文學上ノ統一全シ

而シテ遂ニ現今ノ獨逸成ル

上流ハ往々外國ノ文學ニ流レ

聖書ハ僧侶ノ手ヨリ奪ハレ俗人ニ歸ス

其意味

如何ナル農民ノ家モ如何ニ貧シキ家ニモ此ノ

聖書ヲ有セザルハナシ 小兒ノ教科書

吾ガ家ノ歴史

National book; a prayer book, but a family reading book  
之ヨリテ養成セラタ人  
物遂ニ現今獨逸ヲナス



U. K.  
 B. 1480-1541  
 First to appeal from the pope to a general council  
 Pector 1517  
 著述 1517

Fisher  
 114

Prophets of Zwickau  
 補スル  
 Claus Storch  
 no priests  
 no Bible

ルートル  
 起レリ  
 ルートル  
 急激ナル  
 改革ヲナス

barlstadt  
 急激ナル  
 改革ヲナス

ルートル  
 ナキガ故ニ過激ナル  
 極端ナル運動

此時モ  
 ンクニシテ  
 商業ニ従事スルモノアリ

此時ニ際シテ  
 宗教改革ノ  
 根本

Wittenberg  
 ニ一  
 種

ノ異変起レリ

ルートル  
 ナント雖モ  
 宗教改革ノ  
 精神存セリ

運動ノ  
 缺乏ニ拘ラス  
 論文、書翰、及ビ  
 聖書ノ  
 翻譯

ルートル  
 之 Wartburg  
 ニアルマ  
 暫クモ休マズ



Näusser  
68

Subohm  
186

1527  
Went to  
Denmark  
by the invit.  
of the King

凡テ傳説ヲ排斥スルコト  
凡テ聖書ニ明カニ命ゼラレ居ラヌ事ハ廢止スル  
四羅馬教ノ習慣風俗

其ノ弊ヤ破壞的タラントス

ルーテル書ヲ以テ勸告ス

遂ニ自カラ安スル能ハズ  
Electorノ言ニ従ハズシテ

城中ヲ出ツ  
騎士ニ歸ル

刀劍ヲ帶ビ  
騎士ノ裝束ニテ行リ

八日間説教  
急激ノ運動ヲ中止ス

巨魁等ワッテンマルグヲ去ル

秩序回復



Lewis 303 { 7500, under Maximilian  
20 members of electors, princes  
and deputation of the Imperial  
cities.  
Lewis 363 Lodge 58

<p>トナシタレト獨逸國民ハ却テ反對 是ノ如ク皇帝ハ政治上ノ理由ニヨリ Luther ヲ罪人</p>	<p>The Imperial Chamber 亦タ然リ</p>	<p>Worms, 決議ヲ海員行セズ</p>	<p>獨逸ニ國民的且ツ代表的政府アリ</p>	<p>是レ議會設ケル所ナリ 皇帝キヤールスハ Worms 會議後獨逸ヲ去ル 不在中政府ハ Council of Regency</p>
--	--------------------------------------	------------------------	------------------------	---

Seebohm 738  
Lewis 363



出來ルダケ  
執行スト云フニ  
過ギズ

Leo X

1513-

1522

Diet of

Adrian

VI

Nuremberg (Dutch)

1522

1522-

23

Do

Clement

VII

1524

1523-

34

Paul III

1534-

1555



Lodge 59

Fisher  
114

ルーテル帰來

大活潑

教師、説教者、著述家

一年内 = 183

*Publications*

其カヨリウイツランベルグに秩序恢復スト雖モ  
革命ノ害アラハレ來ル

The  
Knights  
War  
1823

彼等ハ皇帝ニ屬スルノミ

議會ニ代表セラレズ

他ノ階級ト共通ノ關係ナク孤立  
大貴族ニ反對



Nüsser  
82, 85

Seibohm  
139

市民内應セズ  
近傍、諸侯兵三万  
諸侯、大砲勝ヲ奏シ彼レ戦死シ  
Antten  
又夕死ス

Sickingen  
The arch-  
bishop  
of Treves  
Richard  
Greiffenklan

步兵五千騎士  
1500

然レ此ル一ニル年和ヲ説テ勸カニ許フルヲ非トス

Ulrich von Hutten  
Franz von Sickingen  
前者ニ加擔  
ライン河邊ニ教多ク城ヲ有ス  
彼ハ騎士、力ニヨリ改革、自的ヲ達セントス

1523

紙用氏田浮



Fisher  
116

Lodge 59  
Düsser 87

或點マテ表面ニ改革ヲヤシテ而シテルーテルノ異  
端ヲ禁ズルニ決ス

A convention  
of Ratisbon  
or Regensburg  
(Bavaria)  
1524  
Austria  
Bavaria,  
South  
Germany,  
Ecclesiastical  
States

法王ニ乘ジテ連后ヲ謀ラシム Cardinal Campeggio  
獨逸ニ  
遣ス

其ノ結果  
從來ノ國民一致改革ヲ賛成ス 此點ニ於  
テ議會ニ党派ヲカリシ  
是ニ於テ反動  
改革反對党生ズ



Subohm  
34

1526  
League of Torgau  
John of Saxony,  
Philip of Hesse etc.  
Then, Saxony,  
now Prussia

14th cent. 黒死病	農民彼等ニ傾聴ス	Thomas Müntzer 最モ過激ナル	吹キ込イ	逸ヲ徘徊シ下等社會ニ急激ナル革命説ヲ	カールスタットはルーテル之爲ニ追ハレ南部獨	次ニ The Peasant's War 1525	獨逸ニ大軍陣ニ分裂ス
ハ農民ノ状態ヲ改良セシメタリ	リニ代價ヲ拂フニ至リタル處ニテ	最モ壓制セラレ	Anabaptist	其他ニ宗教改革者	迫害セラレ	Bohemia	
シ留貿易ノ影響即チ手勞力ノ代	國法アリテ農民ノ勞働ヲ規定						



Lodge 60  
Meyer 877.

凡テノ階級中最モ壓制セラル他國ニ比シテ然リ

英國ノ農民ハ既ニ自由

然ルニ彼等ハ未ダ然ラズ

主公ノ財産ニ似タリ

漁獵禁遏

好天氣ニハ主公ノ爲ニ勞シ雨天ノミ自作ヲ耕ス

ヲ得

「城中ノ人ノ爲ニ

祝祭日ニハイテゴラ采リ又ハ Snails ヲ聚ム

死スル日主公來リテ best animal or implement ヲ収ム  
Ideriot

僧侶ハ又タ十分ノ稅  
Sythes



Seebohm  
63

1507, 1502.  
"Only what is  
just before Bundshup  
God"

以テ其要求ヲアライハス	Swabia = Bundshup ヲ揚ゲテニ條目ヲ	1524 従前ヨリモ大ナル暴動起ル	是等ハ鎮壓 農民益々苦ム	God, the People, the Emperors	農民ノ揆 1492 Kempten 1507 Kempten 近傍 1502 Elsass 1493 Elsass 1512 1513 Black Forest 近傍	コンスタンツ 湖ノ東
-------------	-------------------------------	-------------------	-----------------	--	---	---------------



Deriot (here geatu, i.e. military apparel)  
 Medley 85

- |    |   |
|----|---|
| 一  | 宗教改革、影響著明白  |
| 二  | 教會ハ其牧師ヲ選與スルコト<br>(Com) 大十分一稅ヲ拂テモ小<br>Tithes (of animals) ヲ<br>廢スルコト |
| 三  | 農民ヲ自由ニスル  |
| 四  | 漁獵、自由   |
| 五  | 山林采薪、自由   |
| 六  | 強制的勞役ヲ制限スル  |
| 七  | 契約外、勞役ハ賃銀ヲ拂テ  |
| 八  | 地代ハ地價ニ應ジテ改正スル   |
| 九  | 刑罰ヲ濫リニセサル   |
| 十  | 共同ノ牧野及ビ畑ヲ回復スル   |
| 十一 | Deriot ヲ廢スル   |
| 十二 | 凡テ聖書ニ據ル可キ   |



他、地方ニハ激烈

且、各地農民、間共力ナシ

↑ knights  
兵ハ兵卒ナキ士官ノ隊

彼等ハ士官ナキ兵卒ノ一隊

Secbohm 152

1525 鎮壓 農民十万人殺サル、佛國革命ニ勝ル

農民ハ佛國革命ヲ待タザル可ラス

蓋シルーテル之カニヨル一多クシ

彼ハ農民ノ子 農民大ニ彼ニ望ミヲ屬シタリ

ルーテル之非難 Subohm 153  
1525 of Fredrick the wise 死ス

獨逸ノ宗教改革貴族的



Johnson  
174

Seebohm  
154

The Holy League  
May, 1526  
of Cognac

1526  
一月十日  
法皇ノ反復  
Madrid 條約

1525  
二月廿日  
Pavia, 戦争

ムルジ

1521, 1527  
十二月  
Leo X 死ス  
Adrian VI  
1522-23  
Clement VII

1521  
May 8  
佛 皇帝, 法皇, 英國  
條約, 結果



Ploetz = 1524 Ferdinand formed an alliance  
 302 with the two dukes of Bavaria and  
 the bishop of southern Germany in  
 order to oppose the religious changes  
 Secbom The Rhenish Bavaria  
 (The Palatinate)

然レ此其撲滅ハ最早期シ難シ	宗教改革ハ全獨逸ノ賛助ヲ得ルニ至ラス	之ヲ宗教改革ノ第一段ヲ落トス	弟 Ferdinand 自由ニ放任ス Worms 詔勅實行ノ事ヲ其ノ	法皇ノ反覆	Speyer 是時新教諸侯 The Diet of Speir June 1526 League of Torgaa (Prussia 70 m. S. S. W. of Berlin) 1526
---------------	--------------------	----------------	---	-------	--



獨逸各邦ノ宗教ハ其ノ君主ノ隨意ニ

任ズ

宗教改革ハ獨逸ヲ分裂セシメタルニ非ス

分裂ハ宗教改革以前ヨリ存シタリ

1521 統一ノ機會去ル

宗教改革ノ範圍狹小然レモ進歩

ルーテル之結婚 1526

儀式ハ獨逸語

改革

モナステリヲ廢閉其資本ニ教育宗教其他ニ轉用ス  
ルーテル之聖書及心讚美歌採用



The Sack of Rome  
May 6  
1527

<p>法皇囚 羅馬第二滅亡</p>	<p>Clement comes to terms with Charles Nov. 26 1527 But flies to Orvieto Dec. 6</p>	<p>Lutheran army 出奔ス 法皇ヲ 誅セント 宣言シテ 超エ Jan. 1527</p>	<p>Speyer 會議結果</p>	<p>其卒先者ハ John of Saxony 1525-32 Philip of Hesse The Imperial cities, Augsburg Ulm 等</p>
-----------------------	---	---	------------------------	---



Maurice  
 1541-47  
 Elector 1547-53 |

George  
 Henry the Pious  
 1539-47

1526,  
 詔勅ヲ廢シ  
 1527  
 ヲ實施  
 セントス

Do. 27, Feb.  
 The Diet  
 of Speyer

1529  
 皇帝、竟和睦ニヤリ

此間  
 新教安全  
 皇帝ト法皇ト、確執

獨逸、狀態  
 旧教諸侯、勢  
 George of  
 Saxony  
 1500-269  
 Bavaria



The Magnificent  
 (Suleyman)  
 Solyman I 1520-66

全國一致 土兵退ヲ曰伏ニ復ス	法皇、皇帝ルテルニ一致運動 山井エシナヲ圍ム	土國ノ襲來(1529九月) For the first time Lewis: 379	皇帝強行ノ志アリ 新教徒之ニ反對 内乱ノ機一彰發 1529 June The Peace of Barcelona Aug. 2 1529 Peace of Cambrai	1529 皇帝ノ伊太利ニ於ケル成功ニ多數之ニ從フ 冒新教諸侯及ビ西ノ自由市府
-------------------	---------------------------	---	--	--



ズウ井ンゲル之説	<u>Transubstantiation</u> <u>Consubstantiation</u>	1519	瑞西宗教改革家
1524 以來分裂 U, K,	其説ヲ廢ス	初ニル cup ヲ人 民ニ 與ヘ ガルヲ 非トシ 次ニ	Sacrament Zwingli 1484 1518
		以來ルーテル曰 Sacrament 説ヲ排斥ス	



Idüsser  
120

The Landgrave  
Philip of Hesse

新教徒  
勢力ニ派

上獨逸  
自由諸市ノ或ルモノ  
Swabia 瑞西ニス説

ルーテル拒絶  
ス氏涙ヲ流シテ兄弟ノ握手ヲ爲サント欲ス

1529

Marburg

會合

Idesse-Passau

兩派分裂ノ害  
周旋

Fisher 教吏  
310



1530 二月廿三日

Bologna = 於テ  
蒂冠式(最後)

皇帝ハ全盛

佛ニ勝テ法王ニ勝テ又タ土兵ヲ作ケタリ

餘ス所ニアルノミ

新教ノ退治、獨逸ノ統一

彼等ハ一大勢力カタリ

法王 土兵ニ勝テタルニ要ス

然レモ彼等ヲ退治セザレバ皇帝ノ終局

目的ヲ達スルニ由ナシ

新教徒ノ意見區カタリ

ルーテル及ビー派 服従主義

神學上ノ爭論



1530

皇帝自ラ獨逸ニ來ル

The Diet of Augsburg (Bavaria)

新教諸侯服従セズ

Müsser 127-

皇帝調和ヲ欲ス

The Confession of Augsburg

June 25th 1530

新教徒ニ來春マテ熟慮ヲ為サシムトノ  
勅令出ツ



(Thuringia)

The Schmalkalde

League

1530 Dec 22

1537 又タ六年間  
六年間 (Lewis 382 383)

ルイテル止ムコトヲ得ズ自己防衛ノ權ヲ承認ス  
皇帝又タ西ニ事アリ  
是時佛土ノ關係不安

ケヤールス弟 <sup>Erdinand</sup> フシテ King of the Romans ト為サン  
欲ス旧教司選侯等ヲシテ選與手セシム

Bavaria  
ノ反對アリ 是ニ於テ新教徒ト同盟 (Cologne)  
佛連之ニ加盟ス

1532 土兵又タ襲來  
匈牙利ヲ襲フ又タ伊太利  
獨逸震怖

紙用氏田浮  
Lewis 382



The Peace  
of Nuremberg  
July 23rd

1532

大會マテ處分ヲ見合

スコト、爲シ

西派讓歩シテ土

ヲ防グ

新教徒兵ニ應ズト云ハカノ兵、キヤールス自ラ

セヲ將井テ始メテ出陣、土兵退ク

是ヨリ新教徒ノ安全ニ皇帝ノ外交上ノ

關係ニ存セリ

皇帝ハ一時ノ休戦トナシ、新教徒ハ之ヲ

永久ノ平和ト思ヒタリ



Lodge 87.

1534 Wurtemberg 佛ノ資ニヨリ同盟ノ兵力 Lewis 382 Lodge 382	新教蔓延 爾後十年間 (1532 以後)	レタリ 新教徒ハ再ビ列國政策ノ爲ニ危難ヲ免	土耳古 或ハキエニス	故ニ皇帝 或ハ西ニアリ 或ハ伊ニアリ 或ハ佛 或ハ	1536 フランストノ第三戦争 1538 Nice 十年休戦	1535 チャールス五世 アフリカ遠征
---	-------------------------	--------------------------	------------	---------------------------	--	---------------------------



Joachim I 1449-1535  
Joachim II 1535-77

Albestine Electorate  
Saxony Brandenburg  
1539

George d. 1539

Brother

Henry 1539-47

新  
教  
實  
施

Baden,  
Anhalt,  
Sugsburg  
and  
number of  
towns

次  
貳  
年  
間  
=

Munster

1535

鎮  
壓

ア  
ナ  
ハ  
フ  
ノ  
ス  
ト  
之  
乱



1534  
Paul III  
立  
ッ

Lodge 87

皇帝親臨	1541 The Diet of Regensburg or Patesbon	調和の志あり	然レモ佛土、強敵あり	Charles V 世、目的	Henry, Duke of Brunswick	南部ニ於テ	中部及び北部
西派會合無効		1538	A catholic league of Nuremberg		The Palatinate	The Rhenish Electorates	皆新教



Fisher 158

1544	1542	1542	1541	ルーテル高毛調和ニ同意セス キヤールス五世亦カ兵力ニヨルノ外ナキヲ知ル 然レモ外交上ノ困難ニヨリテ Kurumburgノ條約 ヲ確認ス
Diet of Speier 又 タ Regensburg ノ 詔 勅	Diet of Speier Speier (Speyer) 平 和 ヲ 續 ク	1544 佛 ト 第 四 戰 争	1541 Sgiers 遠 征 不 成 功	



シヨルカド同盟漸ク慢心  
兵ヲ以テ  
ニ新教ヲ實施ス

是レHenry  
が決議ニ從ハカリシ爲

1544  
皇帝佛國ニ侵入シハリニ迫ル

Crespy  
、條約

1545  
土國ト丑年間ノ休戰

Idungary  
、地ヲ分テ  
50,000  
Crowns  
ノ年貢ヲ拂フヲ約ス



同盟ノ弱點

諸侯各々大將ヲラント欲ス

Saxony John  
ハ位アリテ將オナシ

Wesse  
伯ハ將オアリテ位ナシ

且ツ市府ト諸侯ト間ニ一致ナシ

Maurice  
of Saxony  
ノ野心



Lewis  
385-7

ルーテル死ス 1546 二月 六十三

瑞典、健那威  
荷蘭、佛英

平和、望タユ

彼ニ三男子アリ (六人ノ子女アリキ)

彼レノ寡婦ハ内乱中自活シテ家ヲ立テ

1552 貧困ノ中ニ死ス

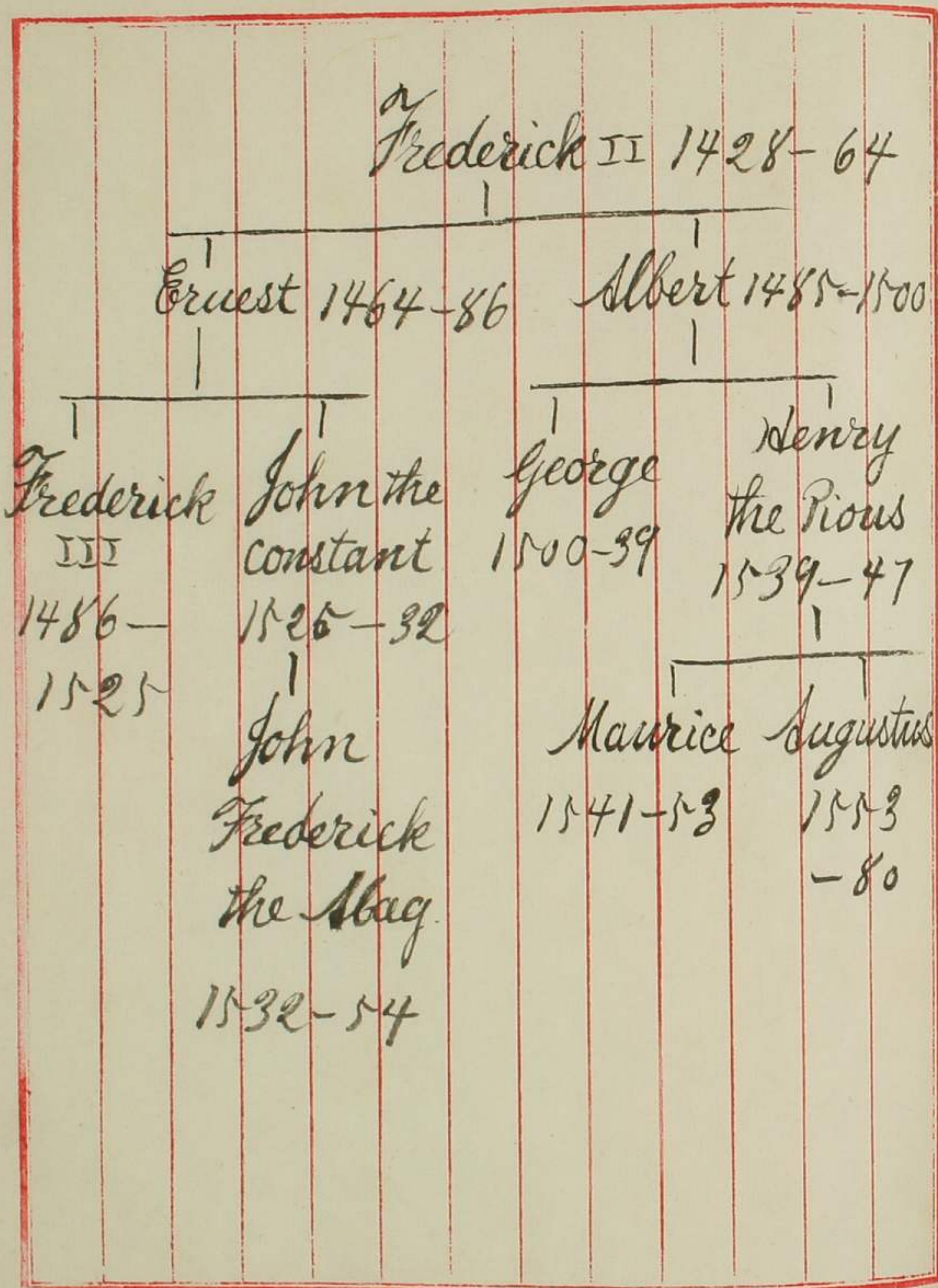


The Schmalkald War Häusser  
 (Schmalkalden) 1546-7 196

Lewes: 388

新教徒不一致	處ス	皇帝遂ニ同盟、西巨魁ヲ	旧教徒之ヲ首肯シタレドモ新教徒キカズ	大層ノ決議ニ任センコトヲ主張セリ	皇帝ノ代表者 Ferdinand	1546 Diet at Regensburg	The Council of Trent. opened. Dec 1545 1563
兵猶							
47,000 men and							
Formidable Artillery		The ban of the Empire					







Maurice of  
Saxony succeeded  
1514

Miller whose horses the Saxon soldiers had taken from him 淺瀬ヲ告ゲ	Maurice of Saxony The Duke of Alva 共ニ來ル	然レモ皇帝及ビ其兵 Bohemia ヨリ襲ヒ來リ	1547 John Frederick 自領ヲ恢復ス	皇帝ニ服從ス 全南獨逸ノ諸侯及ビ諸市	1546 100. 不意ニ Saxon Electorate ヲ襲ヒ殆ンド全國
--	--	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------	---

So 390

紙用氏田淳

Lewes 389



Mühlberg  
戦

April 24  
1547

日曜日

John  
Frederick

囚トナル

其妻 Sibylla  
Wittenberg  
ヲ據守シテ防戦ス

Electors  
死刑ノ宣告ヲ受ク

遂ニ陥リ領土ハ  
Maurice  
ノ有トナリ又々  
後ニ Electors  
タリ

長家ハ  
Thuringia  
ニ於テ所領ヲ有スルノミト  
ナリ



Lewis: 391

獨逸ノ望ハ	蓋シ皇帝ハ	諸侯ノ弱勢	皇帝ノ勢力	北部獨逸遂ニ平ギ	皇帝ノ所置大ニ彼及ビ	Philip of Idesse 降ル	彼ハマウリース之
Maurice	Spanish	1521			Jaachim II of Brandenburg		Father-in-law
ニ在リ	善シ	彼ハ					
彼ハ	Spanish	Austria					
Protestant		ヲ弟ニ讓リ					

紙用氏田浮

Lewis 392 Johnson 227



Johnson  
235

<p>The Religious Peace of Augsburg <u>Sep. 25, 1555</u></p>	<p>1552 Aug 2 The Peace of Passau</p>	<p>新教諸侯、囚解放</p>	<p>皇帝ヲ フエルギヤンド仲裁 ニ始ド囚ニセントス</p>	<p>1552 March マウリス遠カニ兵ヲ催シ同時ニ Henry II Lorraine</p>
<p>Maurice 戦死 July 1558</p>	<p>Oct. 1552 Jan. 1553</p>	<p>解放</p>	<p>囚ニセントス</p>	<p>Henry II Lorraine</p>



西家ノ政策異リ	荷蘭及伊太利	西國及新世界	西班牙子 Philip II 1556 1598	獨逸弟 Ferdinand I 1556-1564	版圖二分	1556 千ヤールズ五世 Sep. 27 1558 08. 其生前葬式 Aug. 31
---------	--------	--------	-----------------------------------	---------------------------------	------	---



佛

ヘンリー二世ノ成功

1552

Toul

Metz

Verdun

大ニ東部ニ版圖ヲ擴メ日身日曼ヲ  
制スルノ基ヲ立ツ

フザリツポ二世ノ版圖尙強大ナリ

1554

英女王

1558

1558

1558

1558

1558

1558

1558

1558

1558

1558

1558

1558

ヘンリー二世ト法皇

Paul IV

トノ連合

其目的ハ西王ヲシテ西國ニ限ラシメントスルニ在リ



14 m. e.s.e. of Cambrai

西佛ノ戦争

1558 佛 Calais ヲ恢復ス

フザリフゾ二世ノ政策

此時ニ當リ獨逸年部及ビスカンデナウヤ  
全ク新教ニ属ス

佛ニ蔓延シテ荷蘭ニ入り英ヲ蘇ニ  
行ハントス

1559 二世ハ大ニ旧教同盟ヲ作り西朝ヲ振ハントス  
Calais-Combrèsノ條約 西佛第ニ戦争終ル



Elizabeth  
1558-1603

Netherland  
1567-

Philip II  
of  
Spain.  
1556-  
1598

Henry IV  
1589-1610

獨逸之ヲ助ル能ハズ



Meyer 230

The Great Schism 1378

1305-76

1378	1376	1309							
The Great Schism of the West 生ズ	歐洲ノ輿論ニヨリ羅馬島ニ復ス	本山 Avignon ニ移ル七代ノ法皇爰ニ在リ	佛王フザリフゴ四世	第十三世紀ノ末 Boniface VIII	第十二世紀ノ末 インノセント三世	第十一世紀ノ末 法王グレゴリー七世 皇帝ヘンリー四世	ルートル宗教改革成功ノ原因		
			1807 Ball burnt	1294 1198	1078	1080			
			1802 Estates	1803 1216					

紙用氏田浮



一時三法皇アリシコトアリ

1445 マデ紛争収マラス

此紛争後法皇又々昔時ノ權勢ヲ回復  
スル能ハズ

法皇ノ不倫不徳

アレキサンデル六世 1498, 1503  
ジュリアス二世 1503, 1513

頂上

佛獨ノ帝王交々法皇ノ專横ヲ非議スル者ヲ  
保護スルニ至レリ

況ンヤ教會ノ腐敗ハ僧侶一般ニ廣マリ



第二僧徒ノ腐敗

高僧多クハ貴族ノ子弟ニシテ地位ト俸禄ト  
ノ爲メニ僧トナリタル者ナリ。故ニ僧ノ義務ヲ  
怠リ罪行至ラハルナシ。下等僧侶モ亦タ然リ  
殊ニ無妻主義ノ戒ヲ破リ列國僧侶ノ妾ヲ  
蓄フヲ許スノミヤラス之ヲ命スルニ至レリ

而シテ赦罪販賣ノ醜行出デ來レリ  
人ヲ殺シタル Deacon 20  
クハ Abbot 300  
ク其三分一ニテ破戒スルヲ得  
ニテ許サレ監督若シ  
ニテ人ヲ暗殺スルヲ得ハ

モシク之腐敗 St. Dominic 1170  
但タ世ヲ通レ一身ノ救ヲ求ムルヲ專一トナセリ。シテ  
1227 St. Francis 1182  
1226 從來



歐洲、土地  
 三分一ハモ  
 クニ屬セリ  
 Scebohm  
 P. 10  
 Espousing poverty  
 as a bride  
 貧戒

世ヲ救フ組トナレリ是マデ個人トシテ貧戒ヲ  
 守ルモ組ニ於テハ何程ノ財産ヲモ所有スルヲ得  
 タリ之ヲモ改革セシニ遂ニハ彼等モ腐敗シ  
 法皇ノ所有ト云フ名義ニテ又富ヲ有シ且ツ  
 遺産ヲ目掛々死者ノアルヲ待ツ有様ニテ  
 "The sight of a begging friar in the distance  
 was more dreaded than that of robbers."  
 日耳曼皇帝ト法皇ノ争フヤ日耳曼ノ僧侶多  
 クハ法皇ニ味方シ皇帝ノカナキニ乘ジテ其領土  
 及収入ヲ僭奪シ監督及僧侶ハ同時ニ貴族トナリ  
 僧侶タルヨリモ多ク貴族ノ奢侈ヲ極メタリ  
 且ツ中世ノ乱ニ際シ貴族ノ壓制ヲ免カルヲ得

貧ヲ花嫁



ルハ教會ニ屬スル土地ノミナリシ故人其ノ所有地  
 ヲ教會ノ *fief* トシテ守リシ故遂ニ其土地全  
 ク教會ノ物トナリ大ニ其富ヲ増加セリ  
 英國ノ土地年々所有セリトモ云フ  
 獨逸ハ年以ニ  
 而シテ教會ノ土地ハ神聖トシテ永久動カスベカ  
 ラズ且ツ教會ハ決シテ死セス故ニ一たび教會ニ  
 入ツタル土地ハ永世ニカヘルコトナシ  
 而シテ日身曼ニテハ法律ニヨリ免稅タリ  
 若シ之ヲシテ我國ノ僧侶ノ所有ナラシメバマダシ  
 モノ事ナレモ僧職ヲ授與スルハ法皇ノ特權ニシテ  
 各國ニ於ケル重要ノ僧職ハ凡テ外國人ノ手  
 ニシテタリ

*Dallam*  
*P. 327*  
*Robertson*



但し日耳曼人ノ不平ヲ慰ムン爲メニ年年  
(六月ノ間)ニ空位トナリタル地位ノシテ Reserve  
他ノ世俗ノ君主及ビ貴族等ニ任セタリ  
法皇ハ種々ノ方便ニヨリ其ノ區域ヲ擴メ  
タリ

一凡テ Cardinals 若シクハ本山ノ官吏ノ有スル

僧侶

ニ羅馬若シクハ市ヨリ四十哩以内ニ死セシ

人ノ僧侶等

三 Expectative

Graces



列國ノ君主等ハ貨幣ノ羅馬ニ吸收セラレ  
ルヲ嫉メリ

1500 皇帝マキシミリアンハ法皇ノ使節ニ許可ス

ルニ當リ三分一ヲ要求ス

レオ十世ハ英國王ヘンリー八世ニ收入四分一ヲ

與ヘント欲スヘンリー聽カズ遂ニ三分一ニ

エグ

カフルニ

古學復興

印行術ノ發見

新世界發見

人心又タ第十世紀ノ始ニアラス



畧

第四成功ノ原因

羅馬ノ政策

レオ十世ト徳川慶喜

二策

一ハルーテルカ始メテ Indulg. ヲ攻撃セシキ直ニ之ヲ譴

責スルニト 人民モ新説ヲ感染スルニ迫ラ

ク或ハルーテルヲ威服セシメ 其結果或ハフレデ

リキヲシテ氏ヲ保護スルノ決心ナカラシメテ

宗教改革ヲ撲滅スルノ機會アリシナラン

而シテルーテルノ名ハ時ナラハルニ改革ヲ企テ

失敗シタル者ノ一ニ數ヘラル、ニ至リシヤモ知

ル可ラス

二ハ法皇若シ速カニ赦罪券販賣ニ用ヒラレタル

フレデリキニ度  
ルーテルニシテ  
退ク命ス



僧徒ノ不徳及法外ヲ譴責シ人民ニ説クニ  
當リ論争トナル可キ點ヲ速ルヲ禁ジ而シテ  
雙方トモニ緘黙シテ論争ヲ止ム可キヲ命ジ  
若シ法皇ニシテ是迄未定ナリシ教説ニ定義  
ヲ下シ教會ノ信用ヲ其定義ノ正ニ賭ルコトナ  
カリシナラバルトモ或ハ最初ノ企ノミニ止リ自  
ラ防衛スルノ止ム可ラザルヨリシテ更ニ新ナル立脚  
ノ地ニ立ツニ至ラス其論争ハ自然ニ消滅スル  
カ或ハフランシスカン派ノ僧トドミニカン派ノ僧ト  
聖母ノ妊娠ニ於ケル又タダマンセニスト及ビゼ  
ド井トノ神ノ恩ニ於ケル論争ノ如クシテ全ク  
教會内學派若シクハ宗派ノ争トシテ存シ  
以テ教會ヲ分裂スルニ至ラザリシヤモ知ル



可ラス

然ルニレオハ以上ニ策ノ間ニ跋巡躊躇シニ  
政策ヲ交々用ヒントシテ却テ二者個有ノ効力  
ヲ失ヒシメタリ、始メルニテラ寛容シテ新説  
ヲ社會ニ蔓延スルノ機會ヲ與ヘ次ニ權威  
ヲ以テ脅嚇シ却テルニテラ忿怒セシメタリ  
破門ノ事モ延引シタル果ニ宣告シタル故社  
會ニ向フテ何ノ威嚇トモナラザリシナリ  
羅馬法皇ハ滅多ニ自家ノ利益ヲ損スル政策  
ヲ取リシユトナキニ是ノ如キ失敗ヲ累ネタルハ  
驚クニ堪ヘタリ  
之ニ反シテルニテラカ始終ノ舉動一トシテ明智ヨリ  
出テタルカ如キハ更ニ驚クベキモノアリ



1518 Pope = 許フ

次 = Council

1519 Eck: Leipzig

ルテハ政策アルノ人ニアラス然レハ彼レガ一段一段  
 眞理ヲ悟リシ順序ハ恰モ其新説ヲシテ成効セ  
 シタルニ最モ適シタル政策ヨリ出デタルヨリモ巧  
 ナリレナリ

其ノテツテルニ反抗スルヤ、其モ宗教改革ノ企  
 圖ナシ而シテ是ノ如キ思想ニ向ツテハ殆ンド戦  
 慄セシヤラン

彼ノ眞理ヲ悟ルヤ凡テ一度ニ得タルニアラス勉  
 強ト深思トニヨレリ而シテ其進歩ハ自ラ漸次  
 ニ成就セリ

赦罪券ノ誤謬ニヨリテ巡禮苦行ノ効ナク聖徒  
 ノ仲裁ノ無益ナルヲ、聖徒ヲ崇拜スルノ不敬ナル  
 一僧侶ニ罪ヲ白状セハル可ラハルノ弊、及ヒ煉獄ノ



妄想ナルヲ

夫レヨリ斯ル誤謬ヲ傳播スル僧侶ノ品格其ノ  
法外ノ富、無妻主義ノ弊ハ凡テ腐敗ノ原  
因ナルコト

夫レヨリ是ノ如キ教義教則ヲ利用スル法王神權  
説ヲ疑フニ至ルハ一歩間ノ事ノミ

故ニ其結果トシテ法皇無謬説、中世神學者ノ  
教權ヲ棄テ一ニ聖書ニ訴ヘタリ

ルニテ成効一ニ其進歩ノ漸次ナリシニ在リ  
而シテ新説ヲ聽クモノ甚ダ敬馬カス一歩一歩覺

ズ進ンテ其信仰ヲ維持スルヲ得タリ  
而シテレオラシテ之ヲ度外視シ其政策ヲ

誤ラシメタルモ此ニアリ



Wartburg  
a year

Worms  
大會 1521  
April  
17th  
初日

第五 宗教改革成功ノ原因

チヤールス五世ハ政治上ヨリ宗教改革ヲ觀察セリ  
 且フ荷蘭、墺利、西國及ヒ獨逸ノ君主トシテ  
 立テリ  
 而シテ強敵フランスアリ、伊太利ミラン恢復ノ  
 同盟ヲ法皇ト締結スルノ同日ルイテルヲ法律上  
 保護ス可ラハルモトナシ、保定期限ノ後之ヲ捕  
 縛ス可キモノト公布セリ  
 法皇ハ伊太利ニ於テ佛ニ向テ皇帝ヲ助ク、故ニ皇  
 帝ハ獨逸ニ於テ異端ヲ征服スト云フ約  
 蓋シルイテルヲシテ安全ニ放任シタルハ法皇ヲ威嚇ス  
 ル方便ナリト伊太利人ハ思ヘリ  
 策畧縦横、英ハ皇帝ト和セント欲シテ佛ニ歡心ヲ



Speyer

新教の幸

1126

通ズル真似シキヤールス五世ハ  
 ノ心アリナガラ或ハHenry八世ト  
 ト婚ヲ約セントセリ  
 法皇モ亦然リ  
 ウオルムス大會ノ決議ハ是等ノ動機ノ結果ナリ  
 然レモ皇帝ハ西班牙ノ騷亂伊太利戰事荷蘭  
 戰事等ニヨリテ日耳曼ノ事ヲ處スル能ハズ  
 故ニ自ニ曰Pariaノ戰事後局面一變法皇及ビ  
 ハンリハ世皇帝ノ敵タリ是ニ於テ  
 Diet of Speyerノ決議トセリ  
 Wormsノ布告ニ就テハ各  
 聯邦ガ自ラ神ト上帝ニ對スル責任ナリト思  
 フ所ニ任ス可シ  
 是レ聯邦分裂ノ基本トナレリ而シテ法皇ト皇帝



Frundsberg "when I make my way to  
Rome I will hang the Pope"  
Seubohm: 157. 1527

<p>1529 皇帝法王ト和シ同年 新教ニ向ツテ三角同盟ナル</p>	<p>禮拝ニ國語ヲ交ユ</p>	<p>シクハ傳導費トナシ モシク及ビルテ 婚禮</p>	<p>スハイルス國會決議ニヨリ 新教諸侯伯ハ忍テ 改革ヲ實行シ或ハ寺庵ヲ 廢シテ教育費若</p>	<p>新教 Saxony, Besse, Anhalt Le Kamasser 109</p>	<p>羅馬法皇擄トナリ又タ 基督教國ノ都ニアラズ</p>	<p>羅馬ノ陷落トナレリ Lutheran 年 Lutheran</p>	<p>トノ年ヨリ生セリ 其結果トシテ 將ノ下ニ西兵ト合シ</p>
--	-----------------	-------------------------------------	--	---	----------------------------------	--	--



The Peasants' war 1524-25

The Catholic confederacy at Dessau (北部)

The Union of Torgau 1522 1525

1526 (Prussia) Peace of Nuremberg

新教徒キカズ、シマルカルテ同盟ヲ造ル  
 ルーテルモ自衛ヲ賛成ス  
 然ルニ佛及ビ法皇ト、平和ヲ鞏固ナラス  
 而シテ  
 土兵、再興手アリ  
 皇帝止ムコトヲ得ズニレンベルグ之和約ヲナス  
 大會マテ處分ヲ見合ス、新教徒兵ニ應ズ  
 是時ニ當リ皇帝ノ權旭日ノ如シ  
 新教徒ハ英佛ニ使者ヲ遣リ保護ヲ乞フ  
 佛王之ヲ奨勵ス是レヨリ永久ノ政策タリ  
 英王亦タ軍資ヲ與フ  
 和約ハ宗教大會マテ平和ス而シテ  
 新教又々土兵ニ向ツテ皇帝ヲ助ケルノ約  
 ヲ爲ス

The League of Schmalkalde 1537



サクラメント及  
ビ教會の權  
ニ於テ一致出  
來ズ

Robertson

1836

P. 240

新教全ク政治エノ大勢力カトナレリ  
 但シ皇帝ハ之ヲ一時ノ休戦トナシタレハ新教  
 徒ハ之ヲ永久ノ平和ト思ヘリ  
 新教徒ハ再ビ外國政策ノ爲メニ危難ヲ免レ  
 タリ1838亞弗利加遠征  
1838 フランシスノ第三戰争ニ終ル十年休戦  
 條約ニ終ル十年休戦  
 條約ニ終ル十年休戦  
 條約ニ終ル十年休戦  
 條約ニ終ル十年休戦  
 佛或ハ土耳其或ハ  
 之ガ爲メニ新教徒ハ自由ヲ得タルヲミナラス或ハ  
 多少蔓延スルヲ得タリ  
 皇帝ノ政策一定ナラス故ニ  
 Interim of Ratisbon  
 ニ至ルマデ  
 調和ノ方針ヲ取レリ  
 然レハ皇帝當時既ニ調和ヲ望ナキヲ知リ一方ニハ



Robertson  
P. 379

第四戰章

1542-1544

1546	ルートル死ス	諸侯ト間ニ不和起リ、ナポレオンノ格言	諸侯各々大將ヲラント欲ス、而シテ帝府ト	新教徒同盟勢力アリ、漸ク慢心アリ	1544	皇帝佛國ニ侵入シ、パリスニ迫リ、ナガラ、遠ニ	1544	ofpires Diet	1538	ニ起リタル
					條約ヲ結ビ、寛大ニセシハ、永久ノ和ヲ結ビ、新教	ニ對スル同盟者ヲラシメンガ爲メナリ	皇帝ノ兵略是ノ如シ	League of Nuremberg	再興シツ、アリ	
					1544	1544	1544	1544	1538	

King Ferdinand,  
George of Saxony,  
Albert of Brandenburg,  
etc.

紙用氏田浮



The Council of Trent 1545-63  
 新教代表  
 Paul III  
 法皇 Paul III  
 皇帝ニ兵 18,000  
 金及て曲二年  
 間西國教會  
 ノ收入年額  
 ラ與へ新教  
 徒ヲ征服セシ  
 ム

新教徒ノ外援ナシ、英佛トノ同盟ハ皇帝ニ  
 破ラレタリ、噫アリト雖モ恃ム可ラス、瑞西ハ内ニ  
 分離アリテ他ニカヲ分ツノ餘裕ナシ  
 サクソニ候 John 伯ハ將才ナシ  
 アリテ位ナシ、然レモ若シ政畧一決セバ皇帝  
 フレテ兵ヲ日身曼ニ集ムルヲ得ガラシメタル  
 竹舌ナリ 即位ノ盟約ニ反ス  
 且ツ白皇帝ノ兵ハ伊太利ヨリスルト荷蘭ヨリ來ル  
 前者ハアルプスノ險ニヨリ寡兵以テ一步モ獨逸ニ入  
 ルヲ得ガラシム可シ而シテ餘ハ悉ク荷蘭ノ兵  
 フ防ケラ得ン 決新ナクシテ遂ニ策ヲ行ハス

皇帝事業多端  
 一、伊太利征服  
 二、土耳其防衛  
 佛トノ競争  
 日耳曼又統一  
 宗教改革



1534  
1547 1550

チャールズ五世此期ニ乘ジ大ニ日耳曼ニ從事

セント欲ス

目的ハ新教諸侯ヲ征服シ帝國ヲ統一セン

トスルニ在リ

1544 *Cruspy* ノ條約ニヨリ佛ノ百愛ナシ

1545 土帝ト五年間ノ休戰條約

法皇 Paul III 銳意皇帝ヲ助リ

皇帝兵力ニ許テ新教諸侯ノ巨魁ヲ籠

エラ因ニス

John  
Frederick  
Elector  
of Saxony  
Philip  
Landgrave  
(count)  
of  
Hesse  
Maurice  
Duke of  
Saxony



1547 三月一日  
 フランシス一世死ス  
 Duruy 170  
 1548 西教ヲ調  
 和セントシ  
 テ成ラス  
 約ヲ破リ諸  
 邦ヘ外兵  
 諸市ニ滿チ  
 人民重稅  
 ヲ課セラル

1546 皇帝假面ヲ脱ス(既ニ佛ト和シ又エト和ス  
 地ヲ分チ又タ *Sooon Crown* 年貢ヲ拂フ約アリ *Hungary*  
 然レモ尚ホ宣言シテ新教徒ヲ征スト云ハズ、只ダ  
 皇帝ノ權ヲ維持シ帝國ノ統一ヲ鞏固ニセント  
 欲ス、宗教ニ爲ニ唯レモ征伐セス、只ダ白皇帝ノ  
 權下ニ服セザル者ヲ征伐スト云フ  
 之ニ由テ新教徒、同盟ヲナス、市府中立シ其他ハ口實  
 アルヲ以テ勳カス、或ハ白皇帝ニ味方スル者多カリキ  
 サクソニーノ *Mauee*、如キ即之ナリ  
 1547 新教徒大敗、四月廿日サクソニー司選度囚  
 其結果サクソリス勝利ヲ乱用ス、マウリス *Elector*  
 1547 *Henry* 五ト新教徒、同盟、1551 談判始  
 1547 子ヤールス大敗  
 王遂ニ二首領ヲ放チ  
*Protector of the German Liberties*  
 1552 Jan. *Treaty of Friedewald*

紙用氏田淳  
 Duruy 170, Wakiman 239



Johnson  
238-240

1557 始談  
1547 死  
Henry VIII  
リ判  
ス

Treaty of

<p>1552 皇帝大敗 新教諸侯大勝利 皇帝失望弟フェルディナント ランテ新教徒ト和ス</p>	<p>1552 皇帝大敗 Immsbruck ヨリ Cambray ニ逃ル</p>	<p>1870年マテ佛邊境ノ城塞タリ 是時ヨリ Metz ハ獨逸ニトラル</p>	<p>1552 Metz, Toul, Verdun ヲ畧ス</p>	<p>日耳曼新教徒ト同盟シ Protector of German liberties ト稱ス</p>	<p>Friedwald 1552, Jan. 英國ヲモ味方ニ入ル</p>	<p>Henry II 1547 1559 瑞西人及ビ土耳其ト同盟</p>	<p>伊太利ニ於テモ皇帝ノ意ノ儘ナリ</p>
--	---	--	--	---	---	---	------------------------



Pope Clement VII 1523 教約 1552 Aug 20  
 Paul III 1534 ラヨリ Passau-Bavaria  
 Julius III 1550 許リ  
 Sixtus II 1555 ス新 和  
 Paul IV 1555-1559

1556 - in Brussels	皇帝三十五年、目的成ラズ	佛ノ助ケヨリ此ニ至ル
Philip II Oct 25 1555	佛ハ依然	皇帝又タ六万ノ大軍ヲ以テ佛 Metz ヲ襲フ
Ferdinand I Austria 皇帝	獨ハ服セズ	1552 Oct
西 Jan 15 1556	新教ハ亡ビズ	1553 Jan
伊 Obsequy Aug 31	一月十五日	
荷 Oct 1558	讓位	
1556-64 Sep 27	Peace of Augsburg	
1556-91 Sep 25 1555		



